

大阪府立狭山高等学校 40期修学旅行 Q&A 第一弾 2020年10月21日

現時点（10月15日）においていただいている質問に対する答えを記載しています。9月26日に実施した説明会資料を参照しながらご確認ください。*説明会資料は狭山高校 HP 上で公開しております。

Q1：修学旅行が中止になる場合の基準とその判断をするタイミングを教えてください。

A：次の場合は中止となります。なお、この判断を行うタイミングは12月25日までに予定しています。

- ・「大阪モデル」が「レッド」である
- ・国が旅行先の都道府県を「特定（警戒）都道府県」に指定している
- ・旅行先の都道府県が独自の緊急事態宣言を出している。
- ・旅行先の都道府県知事等が他の都道府県からの移動自粛を求めている。
- ・40期の生徒・保護者の皆さんの多くが、修学旅行への不参加を表明している。

*12月半ばに生徒・保護者の皆さんに修学旅行へ参加されるかどうかのご意見をうかがう予定です。多くの不参加の意見が出た場合、修学旅行の中止及び延期の判断をいたします。なお、旅行出発日前において、本校生徒（全学年）及び教職員に新型コロナウイルス感染症の陽性者が出た場合は急遽中止となることがあります。

Q2：修学旅行の行き先を沖縄から変更しないのですか？

A：変更は考えていません。40期担任団としましては、本州とは全く異なる気候帯である沖縄の離島で、様々な体験を通じて生徒たちにその土地の文化や植生に触れてほしいという思いで企画しました。当初の予定と多少の変更点はありますが、石垣島での修学旅行が可能である限り、行わせていただきたいと考えております。

Q3：修学旅行が中止となった場合、返金はされますか。

A：中止になる時期によって返金額が変わってきます。詳しくは説明会資料「8. 取消料のご案内」を参照してください。ただし、現在、取消料（キャンセル料）を府が負担することが検討されています。詳細がわかり次第お知らせします。

Q4：今回（1月15日からの沖縄方面へ）の修学旅行が実施不可となった場合、代替の行事を検討されるのですか。またその場合はいつ頃実施をするのですか。

A：まだ具体的な計画はしておりませんが、3年生の夏前までの時期で何か修学旅行の代替になるような行事が実施できればと考えています。

Q5：修学旅行に参加をしない生徒の対応はどうなりますか。

A：修学旅行期間中、学校に登校してもらいます（土日は除く）。

Q6：旅行中、どのように「密」を回避するのですか。

A：旅行中の「密集」は避けられないと考えていますが、行動時のマスクの着用、飛行機やバス内の換気を行うことにより「三密」を避けます。食事会場では利用時間を分散し、消毒を徹底します。宿泊施設は2つのホテルを利用しますが、どちらもリゾートタイプですので一室の面積が広く、密を避けることができます。また、どちらも消毒用アルコールを館内に複数設置するなどの対策を行います。

Q7：旅行中の体調・体温確認はどのように行うのですか？

A：旅行中、朝と夕に定期的な検温と体調確認の実施を計画しております。各自、体温計の持参をお願いします。

Q8：インフルエンザ等、新型コロナウイルス感染症以外での発熱、体調不良が起きた場合、どのような流れで対応するのでしょうか。また、医療機関のめどはあるのですか。

A：37.5度以上の発熱があった場合、保健所並びに「石垣市新型コロナウイルス電話相談窓口」に連絡をします。以後は当局の指示に従います。受診をする医療機関に関しても当局の指示に従います。説明会資料にある「補足資料②」を参照してください。

*医療機関にて受診→診断結果待ち（本隊から離団）→本体に合流という流れが想定されますが、診断結果が出るまで時間がかかり、旅行期間中に本隊に合流できないなど、状況によって変わってくると思います。

Q9：生徒が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合、学校の対応はどのようなものになりますか。

A：保護者へ連絡し、保護者到着までは当該生徒に付き添うなどの対応をします。なお、その後の行程を旅行社とともに検討し、全保護者へ連絡します。

Q10：生徒が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合、保護者の対応はどのようなものになりますか。

A：保護者の方には旅行先まで迎えに来ていただく必要があります。その後、保健所または医療機関の帰宅許可が出るまで現地での滞在が必要となります。その際の保険適用などは説明会資料「5. 旅行保険について」および「補足資料③」を参考にしてください。

*生徒が濃厚接触者と判定され、保護者に旅行先まで迎えに来てもらったが、診断結果が「陰性」だった場合は「保険適用外」となり、交通費や宿泊費は自費となります。

Q11：生徒が出発後（旅行中）に陽性となり、同居家族も濃厚接触者になった場合、保護者が迎えに行けなくなると思いますが、どうなりますか。

A：濃厚接触者に該当しない、親族の方などにお迎えをお願いすることになります。

Q12：沖縄では他府県からの旅行者の入店を拒否する店舗もあるらしいですが、大丈夫ですか。

A：沖縄県は9月5日に緊急事態宣言が解除され、感染者数は8月初旬をピークに徐々に減少しています。ただし、改善傾向は足踏み状態で、現在も警戒レベルは第3段階（感染流行期）です。このような状況ですが、観光業が主要産業である沖縄では10月2日の県知事のメッセージにもあるように、他府県の旅行者を「感染防止対策の徹底」という条件付きではありますが、歓迎しております。下記のウェブサイトをご確認いただければと思います。（URL：https://www.okinawastory.jp/notice/tour_style）

Q13：カバンはキャリーバックでも構いませんか？機内持ち込みですか？また、事前に高校に集めて配送しますか？

A：キャリーバックで構いません。事前に集めることはせず、空港まですべての荷物を持って集合していただきます。その際、すぐに必要なものを出せるように小さなカバンと、その他の大きなカバンに分けておくことをお勧めします。原則として大きなカバンは機内持ち込みしません。詳細は生徒への説明会でお示しします。

Q14：学校から空港までのマイクロバスなどは出ますか？

A：出ません。各自公共交通機関などを利用して空港まで集合していただきます。

Q15：生徒への説明会はいつ頃実施されるのですか。

A：今年中に実施します。

以上